

利用の方法

参加大学・短期大学図書館の蔵書の検索、貸出貸入ができます。参加館により利用方法は異なります。
利用する場合は学生証・身分証を提示してください。

訪問する前に

各大学・短期大学のホームページで開館時間等を確認してください。利用できない日があります。

参加図書館の概要

杉並区立図書館 (<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>)

1850年杉並区立医療研究室。1888年に区立図書館14部蔵室が完成され、2005年7月に方南図書館が開館し、現在、図書館数は12館。「平成16年度杉並区図書館収集(平成15年度実績)」によれば、全館の蔵書数約198万冊です。

杉並区立北ヶ谷、荻窪界隈は、井伏鱒二、青柳信義等、文士80人が生きていました。杉並区は、1993年の開拓ヶ谷図書館の開館を機に、この歴史を「開拓ヶ谷文士村」と呼び、文士のゆかりの書籍を古く復刻し、杉並区立図書館の特色としました。

女子美術大学図書館 (<http://www.jst.ac.jp/library/>)

1800年私立女子美術学校創立、1949年女子美術大学に改称。杉並キャンパスに大学短期大学部(造形学科、美術・現代造形専修、専攻科)を設置。神奈川県相模原市の相模原キャンパスに大学(芸術学部)、大学院(美術研究科)を設置。杉並キャンパスの蔵書数約14万冊。相模原キャンパスの蔵書からも取り寄せ可能。企画展約34万冊の利用が可能です。

東京立正短期大学図書館 (<http://www.tokyoirisho.ac.jp/library/info.html>)

1925年杉並区の日露戰勝記念館の蔵庫により校之内学園圖書館。1988年東京立正女子短期大学独立。2005年4月東京立正短期大学へ改名、共学化。現代コミュニケーション学科を設置。蔵書数約5万冊。英米文学、日露京阪鉄道資料に特色があります。

高千穂大学図書館 (<http://www.akashidai.jp/lib/index.html>)

1803年高千穂小学校設立を起源とし、1914年高千穂高等商業学校開校、1945年學制改革により高千穂商科大学となり、2001年高千穂大学と名称変更。医学部、経営学部、大学院等を設置。経営・会計・企画・マーケティングなどの分野を中心にして、蔵書数約20万冊を有する。代表的なコレクションとして「経営・経済学100年コレクション」約7,400冊があります。

立教女学院短期大学図書館 (<http://www.ridpa.ne.jp/grp/rilman/pcslibrary.html>)

1877年プロテスタント宣教師Channing Moore Williamsにより立教女学院創立。1987年立教女学院短期大学設立。英語科、幼稚教育科、保健科を設置。英文学・児童文学・幼児教育・保健福祉資料、児童書・絵本など約11万冊所蔵。コレクションとして、作家・児童文学学者の増田清人氏の蔵書をもとに創設された「増田清人文庫」があります。